

編集後記

『一般言語学論叢』19号をお届けします。久しぶりの編集長業務で、仕事の段取りを忘れていたところが多く、発行が予定より遅くなってしまいましたことをご詫言います。そのような状況の中で、編集委員や前編集長の暖かい助けがあり、何とか2016年度内に刊行できました。

今回は、トルクメン語とモンゴル語に関する論文2本ですが、中央アジアを中心に分布する言語という共通性と、実験音声学と機能言語学という多彩な研究領域を併せ持つ点で、十分興味深い内容になっていると思います。

会員の皆様のご理解とご協力のおかげで、本誌も創刊以来、着実に号を重ねて参りました。そして、2017年には20号という記念すべき時を迎えます。残念なことに、最近投稿数の減っている状況にあります。記念号にはたくさんの寄稿が皆さまから届けられ、研究を通して互いの交流を深められるのではないかと大いに期待しています。

最後になりますが、査読をお引き受けいただいた4名の査読者の皆様、不慣れな編集長を支えてくださった編集委員の皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。(K. H.)

一般言語学論叢 第19号 定価 1,080円(税込)
編集委員：橋本邦彦(編集長)・竹内茂夫・福盛貴弘

2016年12月31日発行

発行者 筑波一般言語学研究会(代表 池田潤)

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院人文社会科学研究科文芸・言語専攻

池田潤研究室気付

Tel/Fax: 029-853-4410 E-mail: ikeda.jun.fm@u.tsukuba.ac.jp

URL: <http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~ippan/JGL/>
